

「COVID-19 流行による糖尿病患者における血糖コントロールの変動についての研究」

筑波大学附属病院 内分泌代謝・糖尿病内科では、標題の臨床研究を実施しております。本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、担当者までご連絡をお願いいたします。

本研究の概要は以下の通りです。

① 研究対象

2018年12月から2020年6月まで当科外来通院中及び当科入院歴のある糖尿病患者様

② 研究の意義・目的・方法

糖尿病患者の治療の基本は食事・運動療法です。COVID-19流行により不特定多数との接触を避けるために従来の勤務体制からテレワークへ変化したり、外出の制限が指示されるようになったりしました。それにより運動量の低下、感染に対する不安や外出制限によるストレスが生じ食事量の増加・間食が増加し、例年に比べ糖尿病の血糖コントロールの悪化を認めたり、糖尿病性ケトアシドーシス、高血糖高浸透圧症候群や糖尿病性ケトアシドーシスといった高血糖緊急症に至った患者様を多く経験したりしました。このため、COVID-19により血糖コントロールの悪化した症例の臨床的特徴を把握するために、この研究を計画しました。

試料・情報の項目：病型、年齢、性別、身長、体重、BMI、糖尿病罹患年数、HbA1c、GA、使用薬剤、糖尿病性神経障害・網膜症・腎症、心血管疾患の有無、血清Cペプチド、血清インスリン、血中ケトン体分画、尿一般、蓄尿Cペプチド、体重変化率、使用薬剤の変化

③ 研究機関名・研究者名

研究代表者：

島野仁 筑波大学医学医療系 内分泌代謝・糖尿病内科 教授

研究分担者：

中島里佳子 筑波大学附属病院 内分泌代謝・糖尿病内科 レジデント

岩崎仁 筑波大学医学医療系 内分泌代謝・糖尿病内科 講師

鈴木浩明 筑波大学医学医療系 内分泌代謝・糖尿病内科 准教授

矢作直也 筑波大学医学医療系 内分泌代謝・糖尿病内科 准教授

関谷元博 筑波大学医学医療系 内分泌代謝・糖尿病内科 准教授

菅野洋子 筑波大学附属病院 内分泌代謝・糖尿病内科 病院講師

大崎芳典 筑波大学附属病院 内分泌代謝・糖尿病内科 病院講師

④ 保有する個人情報に関する利用目的

保有する個人情報は、本研究のみに使用し、その他の目的に使用されることは一切ありません。診療情報提供は、名前や住所などがわからないよう匿名化した上で、研究に利用します。

⑤ 保有する個人情報の開示手続

個人情報の開示、他ご不明な点については、下記へご連絡下さい。

⑥ 保有する個人情報の問い合わせ・苦情等の連絡先

筑波大学医学医療系内分泌代謝・糖尿病内科 岩崎仁

〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

電話：029-853-3053(内分泌代謝・糖尿病内科オフィス、平日 8：30～17：30)

029-853-3110(夜間・救急受付、上記以外の時間帯)

※担当医師を呼び出してください